# 第 7 期 総 合 計 画 事 務 事 業 進 行 管 理 調 書

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 〇

事 業 名	在宅当番医運	営事業			事業期間	昭和	52年度 ~ -	— 年度						<u> </u>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-1	他に関連する 基本事業						所管課係	ふれあいセンター管理係
目的 (何のために実施する のか)	2市4町の在宅 確保する。	当番医制による休	日の診療業務の定	着化と地域住民	- に対する救急医療 <i>の</i>	知識を啓発し	救急患者の医療を	(どのような方法で	在宅当番医運営事 この事業は2市。 幹事市となってし	4 町(砂川市、歌	志内市、上砂川町	、奈井江町、新-	ト津川町、浦臼町) 受け入れ及び委託料	による事業であるが、砂川市が 料の支出を行っている。
対象 (誰・何を対象として いるのか)	空知医師会(各市	市町医師会部会)	۰					成果 (どのような効果が 得られるのか)	初期救急患者のほ	医療を確保すると	ともに、救急知識	の普及啓発が図ら	られる。	
事業開始時の状況 緯	・これまでの経				音化を図ることによ 原化されたが、継続			<b>原を確保する初期</b> 掲	文急医療体制整備 <b>及</b>	 及び住民に対する:	表別識の普及啓 関急知識の普及啓	——— 発活動(在宅当都	手医制・救急医療啓	各発事業) として補助 (2/3) を受

# [DO]

実績

						第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	·画		第 7 期
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	j	費	計画額				0				0					0	0
				予算計上額				0				0					0	0
				実績額				0				0					0	0
	道	j	費	計画額				0				0					0	0
				予算計上額				0				0					0	0
				実績額				0				0					0	0
	地	方(	債	計画額				0				0					0	0
投				予算計上額				0				0					0	0
				実績額				0				0					0	0
入	そ	0 1	他	計画額	1, 142, 000	1, 142, 000	1, 142, 000	3, 426, 000	1, 083, 000	.,,	1, 083, 000	3, 249, 000	1, 083, 000	1, 083, 000	1, 083, 000	1, 083, 000	4, 332, 000	11, 007, 000
à				予算計上額	1, 142, 000		1, 063, 000	, ,	1, 083, 000	.,,		2, 164, 000					0	5, 450, 000
				実績額	1, 103, 300	1, 054, 944	1, 083, 490	3, 241, 734	1, 070, 207			1, 070, 207					0	4, 311, 941
れ	— 般	段財法	源	計画額	2, 209, 000			, ,	2, 268, 000	2, 200, 000	2, 268, 000	6, 804, 000	2, 268, 000	2, 268, 000	2, 268, 000	2, 268, 000	9, 072, 000	22, 503, 000
+-				予算計上額	2, 209, 000				2, 268, 000	-, -, -, -, -		4, 538, 000					0	11, 305, 000
<i>t</i> =				実績額	2, 247, 700	2, 296, 056	2, 267, 510	6, 811, 266	2, 280, 793			2, 280, 793					0	9, 092, 059
事	事 業	費合	計		3, 351, 000	3, 351, 000	3, 351, 000	10, 053, 000	3, 351, 000	0, 001, 000	3, 351, 000	10, 053, 000	3, 351, 000	3, 351, 000	3, 351, 000	3, 351, 000	13, 404, 000	33, 510, 000
				予算計上額	3, 351, 000		3, 351, 000	10, 053, 000	3, 351, 000		0	6, 702, 000	0	0	0	0	0	16, 755, 000
業				実績額	3, 351, 000			10, 053, 000	3, 351, 000	-	0	3, 351, 000	0	0	0	0	0	13, 404, 000
費の推		費予算( 内容	න		委託料 (医師会委託)	委託料 (医師会委託)	委託料 (医師会委託)		委託料 (医師会委託)	委託料 (医師会委託)								
移	の	度予算。 )比較 咸理由)			前年度同額(医 師数割の変動に より内訳は増 減)	師数割の変動に より内訳は増 減)	前年度同額(医 師数割の変動に より内訳は増 減)		師数割の変動に より内訳は増 減)	前年度同額(医 師数割の変動に より内訳は増 滅)								
		との比 咸理由)			同額	同額	同額		同額									

指	栗の抽	移・評価															
活	動指標	1 (「手段	」をもとに設定)	指標名:市負担金	金額		指標の求め方:ア	<b>市負担金額</b>									
成	果指標	1 (「成果	」をもとに設定)	指標名:診療率			指標の求め方:荷	生宅当番医日数/体	木日数								
					第1次実施	103カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年記	一		第 7 期
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年 合 計	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年 合 計	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年 合 計	総合計画合計
	1	活動指	標 1 計画値	(3年度) 2,209	(4年度) 2,209	(5年度) 2,209		(6年度)	(7年度) 2,209	(8年度) 2,209		(9年度) 2,209	(10年度) 2, 209	(11年度) 2, 209	(12年度) 2,209		п п
	指	( ))/ ( ) ]	/千円) 実績値	2, 247	2, 296			2, 280	2, 200	2, 200		2, 200	2, 200	2, 200	2, 200		
	標	八木 11		100	100			100	100	100		100	100	100	100		
	_	事業の	人根框	100	100	100		100									
			<sup>匪成及</sup> 指標をもとに評価)				達成されている										
		事業の	成果 6標をもとに評価)				変わらない										
		事業の															
			に対する成果)				変わらない										
		総合評	<u> </u>	4705	43.VE	5705	良好である	4-7 V.E.	4705	4-7.V.E	skol bler TO	47.VE	57.VE	4-7-V-E	4705	Jul Ne TO -	
						自己分析: 市負担金額及び			自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
				在宅当番医日数とも計画値とほ		在宅当番医日数とも計画値とほ	より市立病院と 市内開業医が分										
				ぼ同数であり、	回っているが、	ぼ同数であり、	担し、初期救急	回っているが、									
				より市立病院と	より市立病院と	医師会の集約に より市立病院と	ていることか	より市立病院と									
				市内開業医が分	市内開業医が分	市内開業医が分担し、一次救急	ら、良好と判断	市内開業医が分担し、一次救急									
事	評			医療体制の確保	医療体制の確保	医療体制の確保		医療体制の確保									
矜	価内			が図られてい る。	が図られてい る。	が図られてい る。		が図られてい る。									
43	容		総合評価の判断														
事			理由または指標														
1			の実績値に関す る自己分析														
業																	
哥	ž.																
佂	i																
		A /// -					70.15 6 4 4 60 64										
		今後の	<b>万问</b> 性	R5 :			現状のまま継続	DQ ·				R10 :					
				各市町が負担す		うち、砂川市負担		R8 :				KIU:					
						。砂川部会では交 啓発事務事業等の											
				医師会へ納付し7	ている。												
	≠ ii	可性の判断	理由			制が確保されると 。現状のまま事業											
	改善	髻、改革の	内容														
	(R	5、R8、R1	0)														

#### [PLAN]

#### 事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 過疎計画掲載

事 業 名	病院群輪番制	運営事業			事業期間	平成	6年度 ~ -	- 年度						
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-1	他に関連する 基本事業						所管課係	ふれあいセンター管理係
目的 (何のために実施するのか)	中空知圏域の二次する。	<b>Z救急医療体制に</b>	よる、休日及び平	日夜間等における	る入院治療を必要と	さする重症救急	患者の医療を確保	手段 (どのような方法で 実現するのか)	する病院群輪番	制事業運営費を負	担する。 による事業である	が、砂川市が幹る		<ul><li>完、滝川脳神経外科病院)に交付</li><li>ため、砂川市一般会計において各</li></ul>
対象 (誰・何を対象として いるのか)	広域救急医療病院	Ē.							5市5町及び広 <sup>±</sup> ができる。	域救急医療病院の	連携で、休日及び	『平日夜間等におり	ナる手術・入院を要	する重症救急患者の受入れに対応
古 ** 問 ** ロ ** ロ		中空知圏域におり	ハて、「在宅当番図	医制」により一次	マ救急医療体制が図	られていたが、	二次救急医療体制	」としての「病院群	· ・輪番制」は実施さ	されていなかった	ことから保健所の	指導・助言で、論	当時の中空知地域係	保健医療対策協議会の会長市でセン

事業開始時の状況・これまでの経 韓 2011年において、1在宅当番医制」により一次救急医療体制が図られていたが、二次救急医療体制としての1病院群輪番制」は実施されていなかったことから保健所の指導・助言で、当時の中空知地域保健医療対策協議会の会長市でセンター病院を有する砂川市が特事となり、補助(2/3)を受け平成6年度より病院群輪番制運営事業として開始した。当初、5市3町(砂川市、滝川市、芦別市、赤平市、歌志内市、新十津川町、上砂川町、浦臼町)の参加であったが、平成10年度より奈井江町及び雨竜町が参加し5市5町となった。その後、三位一体改革により17年度から一般財源化されたが、継続実施している。

#### [DO]

実績

						第1次実施	[3カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	Ĭ	費	計画額				0				0					0	0
				予算計上額				0				0					0	0
				実 績 額				0				0					0	0
	道	Ĭ		計画額				0				0					0	0
				予算計上額				0				0					0	0
				実 績 額				0				0					0	0
	地	方 信	债	計画額				0				0					0	0
投				予算計上額				0				0					0	0
				実 績 額				0				0					0	0
入	そ	の f	他	計画額	11, 482, 000	11, 482, 000	11, 595, 000	34, 559, 000	11, 467, 000	11, 491, 000	11, 517, 000	34, 475, 000	11, 506, 000	11, 482, 000	11, 458, 000	11, 469, 000	45, 915, 000	114, 949, 000
ŧ				予算計上額	11, 482, 000	11, 470, 000	11, 518, 000	34, 470, 000	11, 467, 000	11, 491, 000		22, 958, 000					0	57, 428, 000
				実績額	11, 482, 344	11, 469, 555	11, 517, 512	34, 469, 411	11, 466, 902			11, 466, 902					0	45, 936, 313
れ	-	般 財 湯	源	計画額	5, 076, 000	5, 076, 000	5, 124, 000	15, 276, 000	5, 073, 000	5, 085, 000	5, 095, 000	,	5, 088, 000	5, 076, 000	5, 064, 000	5, 071, 000	20, 299, 000	50, 828, 000
+-				予算計上額	5, 076, 000	5, 070, 000	5, 094, 000	15, 240, 000	5, 073, 000	5, 085, 000		10, 158, 000					0	25, 398, 000
た				実績額	5, 075, 156	5, 070, 045	5, 093, 688	15, 238, 889	5, 072, 698			5, 072, 698					0	20, 311, 587
事	事	業費合言	計	計画額	16, 558, 000	16, 558, 000	16, 719, 000	49, 835, 000	16, 540, 000	16, 576, 000	16, 612, 000	49, 728, 000	16, 594, 000	16, 558, 000	16, 522, 000	16, 540, 000	66, 214, 000	165, 777, 000
				予算計上額	16, 558, 000	16, 540, 000	16, 612, 000	49, 710, 000	16, 540, 000	16, 576, 000	0	33, 116, 000	0	0	0	0	0	82, 826, 000
業				実 績 額	16, 557, 500	16, 539, 600	16, 611, 200	49, 708, 300	16, 539, 600	0	0	16, 539, 600	0	0	0	0	0	66, 247, 900
費 の ##	事第	業費予算の 内容	၈		交付金 (5 医療機関)	交付金 (5医療機関)	交付金 (5 医療機関)		交付金 (5医療機関)	交付金 (5医療機関)								
移		手度予算 る の比較 曽減理由)			休日が1日増え たたことによる 増額				日数が休日・夜間ともに減ったことによる減額	日数が休日・夜間ともに増えたことによる増額								
		責との比 曽減理由)			印設	<b>旧</b>	<b>旧</b> 俄		門強									

活動指標1(「手段」をもとに設定)	指標名:市負担金額	指標の求め方:市負担金額
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:診療日数	指標の求め方:診療日数

						第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4力年計	十画		第 7 期
				F	第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	+15	活動指標 1		計画値 実績値	5, 076 5, 076		5, 124 5, 094		5, 076 5, 073	5, 076	5, 076		5, 076	5, 076	5, 076	5, 076		
	指標	成果指標 1		計画値	365		366		3,073	365	365		366	365	365	365		
		(単位/日		実績値	365		366		365									
		事業の達成 (活動指標		:評価)				達成されている										
		事業の成果 (成果指標	をもとに	評価)				変わらない										
		事業の効率		(果)				変わらない										
		総合評価			+ = 0 Is	A I	+ = 0 K	良好である	± = 0.15	+ = v Is	+ = 0 K	dot het TD d	<del></del>	4 <b>7</b> 0 15	<b>+ - 0 - -</b>	4 - 0 15	alor ble TO al-	
事務事業評価	評価内容	理の	&合評価の 星由またに シ実績値に ら自己分析	のよこでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、一日のようでは、	市診画で圏年日け制の担金数ほ、お通び関連日といいでででででででいいいででででででででででででででででででででででででで	診画で圏年日け制 療値あ域間及るの 関係 を は い に 通 で 急 ほ 、 お 通 で え に 、 お 通 で え る に 、 お 通 る に る は し に を る に る に る し に り に る を る に る に る に る に る た る に る を る と 。 と 、 を る と 。 と 。 と 、 と る と る と 。 と る と る と る と 。 と 。 と る と る	診画で圏年日ける場所を表現をでので圏でので圏ででででででででいた。のでは、お通でのでででででいたが、のでは、のでは、のでは、のででは、のでいるでは、のでいるでいるできない。	二ないというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	診療日数とも計画値とほぼ同数であり、中空知	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		今後の方向	5性					現状のまま継続										
		一人の万円	-) IX	F	R5 :				R8 :				R10 :					
				t	地域住民の医療体	≴制の充実を図る;	ため、事業を継続											
	改善、	生の判断理! . 改革の内: R8、R10)	容															

## [PLAN]

## 事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 O

事 業 名	小児救急医療	支援事業			事業期間	平成	18年度 ~ -	- 年度						<u> </u>
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-1	他に関連する 基本事業						所管課係	ふれあいセンター管理係
目的 (何のために実施するのか)	中空知圏域の二次 る。	欠救急医療体制に	よる休日及び平日	夜間等における.	- 入院治療を必要とす	- る小児重症患	者の医療を確保す	手段 (どのような方法で 実現するのか)	負担する。 なお、この事業!		こよる事業である	が、砂川市が幹事		児救急医療輪番制の事業運営費を ため、砂川市一般会計において各
対象 (誰・何を対象として いるのか)	広域救急医療病院	完。						成果 (どのような効果が 得られるのか)	広域救急医療病限 る。	院の連携で、休日	及び平日夜間等に	おける手術・入院	完を要する小児重症	<b>正救急患者の受入れに対応でき</b>
事業開始時の状況 緯	・これまでの経	道から一般の救治	急の場合と同様に、 、他市町へ働きか!	中空知圏域によ け、平成22年度か	おいて当番制により いらは5市5町によ	小児救急医療 る事業へ拡大	対応が可能な病院を し実施している。	確保し二次救急の	体制整備を進める	ることで、3市(	沙川、滝川、赤平		があり、補助(2	/3) を受け、3市により事業を開

# [DO]

実績

					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
				(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実 績 額				0				0					0	0
	道	費	計画額	5, 775, 000	5, 775, 000	5, 811, 000	17, 361, 000	5, 766, 000	5, 775, 000	5, 784, 000	17, 325, 000	5, 784, 000	5, 775, 000	5, 749, 000	5, 766, 000	23, 074, 000	57, 760, 000
			予算計上額	5, 775, 000	5, 766, 000	5, 784, 000	17, 325, 000	5, 766, 000	5, 775, 000		11, 541, 000					0	28, 866, 000
			実 績 額	5, 775, 000	5, 766, 000	5, 784, 000	17, 325, 000	5, 766, 000			5, 766, 000					0	23, 091, 000
	地 方	債	計画額				0				0					0	0
投			予算計上額				0				0					0	0
_			実 績 額				0				0					0	0
\ \	その	他	計画額	1, 794, 000	1, 794, 000	1, 806, 000	5, 394, 000	1, 792, 000	1, 795, 000	1, 797, 000	, ,	1, 797, 000	1, 794, 000	1, 787, 000	1, 792, 000	7, 170, 000	17, 948, 000
à			予算計上額	1, 794, 000	1, 792, 000	1, 797, 000	5, 383, 000	1, 792, 000	1, 794, 000		3, 586, 000					0	8, 969, 000
			実績額	1, 794, 650	1, 792, 001	1, 797, 390	5, 384, 041	1, 791, 539			1, 791, 539					0	7, 175, 580
れ	一 般	財源	計画額	1, 094, 000	1, 094, 000	1, 101, 000	3, 289, 000	1, 092, 000	1, 094, 000	1, 096, 000	3, 282, 000	1, 096, 000	1, 094, 000	1, 088, 000	1, 092, 000	4, 370, 000	10, 941, 000
<i>t</i> =			予算計上額	1, 094, 000	1, 092, 000	1, 096, 000	3, 282, 000	1, 092, 000	1, 095, 000		2, 187, 000					0	5, 469, 000
/_			実績額	1, 093, 038	1, 091, 537	1, 095, 288	3, 279, 863	1, 091, 999			1, 091, 999					0	4, 371, 862
事	事業費	合計	計画額	8, 663, 000	8, 663, 000	8, 718, 000	26, 044, 000	8, 650, 000	8, 664, 000	8, 677, 000	25, 991, 000	8, 677, 000	8, 663, 000	8, 624, 000	8, 650, 000	34, 614, 000	86, 649, 000
-0144-		_	予算計上額	8, 663, 000	8, 650, 000	8, 677, 000	25, 990, 000	8, 650, 000	8, 664, 000	0	17, 314, 000	0	0	0	0	0	43, 304, 000
業			実績額	8, 662, 688	8, 649, 538	8, 676, 678	25, 988, 904		0	0	8, 649, 538	0	0	0	0	0	34, 638, 442
費				交付金 (3医療機関)	交付金 (3医療機関)	交付金 (3医療機関)		交付金 (3医療機関)	交付金 (3医療機関)								
	事業費予	予算の		( o in the local party	( o in the last)	( S IE M DE DATA		( o in the local party	( o in the last)								
の	内容	容															
推																	
,,,,				休日が1日増え	休日が1日減っ	日数が休日・夜		日数が休日・夜	日数が休日・夜								
移	前年度引	予管 レ		たたことによる	たたことによる	間ともに増えた		間ともに減った	間ともに増えた								
	の比	対対に対対		増額	減額	ことによる増額		ことによる減額	ことによる増額								
	(増減3	理由)															
				同額	同額	同額		同額			_						
	実績との	の比較															
	(増減3	理由)															

活動指標1(「手段」をもとに設定)	指標名:市負担金額	指標の求め方:市負担金額
成果指標1(「成果」をもとに設定)	指標名:診療日数	指標の求め方:診療日数

					第1次実施	3 カ年計画			第2次実施	3カ年計画			第	3次実施4力年計	一		第 7 期
				年次 (度)	第2年次(4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第 6 年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	総合計画合計
		活動指標 1 計画 計画 (単位/千円) 実糸		1, 094		1, 101		1, 094	1, 094	1, 094		1, 094	1, 094	1, 094	1, 092		
	指標	(単位/千円) 実績   成果指標 1 計画		1, 094 365		1, 096 366		1, 092 365	365	365		366	365	365	365		
		(単位/日) 実統		365		366	L	365									
		事業の達成度 (活動指標をもとに評	価)				達成されている										
		事業の成果 (成果指標をもとに評	価)				変わらない										
		事業の効率性 (事業費に対する成果	)				変わらない										
		総合評価					良好である										
事務事業評価	評価内容	総合評価の料理由まを 理由まを のの自己分析	診画で圏年日とりにをびりにをびい申れての場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	されていた。 類とぼ中いじ間急保 及も同空ででに急保 び計数知、休お医が	自市診画で圏年日け療図 自市診画で圏年日け療図 が担保とりによる体的 が金数ほ、お通夜児のていいいいいでは、おのでは、おのでは、おのでは、おのでは、おのでは、おのでは、おのでは、おの	診療日というで圏を日本ので圏で圏によりになるでは、いいでは、いいでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	る中空知地域に おいて、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	診療日数とも計画値とほぼ同数であり、中空知圏域において、	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
		A# 0 + 5 #					現むの土土物は										
		今後の方向性	R5 :				現状のまま継続	R8 :				R10 :					
	改善、	生の判断理由 改革の内容 R8、R10)	二 い た い る こ と	<b>長圏である</b> である事ま	る中空知地域にお 業を継続する。	いて、小児救急医	療体制が確保さ										

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 ×

事 業 名	医療従事者等	確保事業			事業期間	平成	21年度 ~ -	- 年度						·
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-2	他に関連する 基本事業						所管課係	市立病院管理課職員係
目的 (何のために実施するのか)	医療従事者等の	安定的な確保と定	着化を図ることに	より、当院が行	う医療提供体制の約	<b>挂持及び充実を</b>	図る	手段 (どのような方法で 実現するのか)	医育大学や各専門	門学校、高等学校	訪問、就職説明会	€の開催及び参加等	等、求人活動を行 <sup>っ</sup>	5
対象 (誰・何を対象としているのか)	当院への就職を	<b>検討している方</b>						成果 (どのような効果が 得られるのか)	求人活動を通じ	て、市立病院への	関心を持ってもら	oい、就職へと導く	(	
事業開始時の状況 緯	・これまでの経				いて必要な医療提供 方問や就職説明会へ				確保は最重要課題	題である。これま	で職員の離職防止	に向けた取り組み	*を進めてきたが、	子育てや都市部への再就職を理由

## [DO]

実績

						第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 カ年計画		第3次実施4力年計画					
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期 総合計画 合 計
					(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	
	国	費						0				0					0	0
			予算計上					0				0					0	0
	ļ.,.		実 績					0				0					0	0
	道	費	計画					0				0					0	0
			予算計上					0				0					0	0
			実 績					0				0					0	0
	地	方 債						0				0					0	0
投			予算計上					0				0					0	0
			実 績					0				0					0	0
入	そ	の他						0				0					0	0
<b>₹</b>			予算計上					0				0					0	0
			実 績					0				0					0	0
れ	- #	般 財源			1, 246, 000			3, 738, 000	1, 246, 000	., ,	1, 246, 000		1, 246, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	4, 984, 000	12, 460, 000
+.			予算計上		1, 248, 000			3, 553, 000	1, 198, 000	1, 198, 000		2, 396, 000					0	5, 949, 000
た			実 績		1, 138, 000			3, 667, 310	1, 143, 562			1, 143, 562					0	4, 810, 872
事	事 業	美費 合計			1, 246, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	3, 738, 000		1, 246, 000	1, 246, 000	3, 738, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	1, 246, 000	4, 984, 000	12, 460, 000
			予算計上	額	1, 248, 000	1, 107, 000	1, 198, 000	3, 553, 000	1, 198, 000	1, 198, 000	0	2, 396, 000	0	0	0	0	0	5, 949, 000
業			実 績		1, 138, 000			3, 667, 310	1, 143, 562		0	1, 143, 562	0	0	0	0	0	4, 810, 872
費					旅費 19,000円	旅費 29,000円	旅費 29,000円		旅費 29,000円	旅費 29,000 円 食料費								
	事業	費予算の			食料費	食料費	食料費		食料費	11,000円 交								
の		内容				11,000円	11,000円			際費1, 158, 000								
推					交際費 1,218,000円	交際費 1,067,000円	交際費 1,158,000円		交際費 1,158,000円	H								
100						コロナ禍におけ			前年度同額	前年度同額								
移	前在	度予算と			専門学校等訪問	る訪問回数の減	和による対面開		17 T X 1-1 EX	が 一次 一次								
		・反ア昇こ の比較				少における減額												
		減理由)		ľ	め増額		る増額											
					コロナ禍におけ	コロナ制限の緩	求人訪問活動の		求人訪問活動の									
	実績	との比較	:		る訪問回数の減	和による対面開 催の増加におけ	増(主に消化器		減(主に医師関 係)									
		減理由)			シューのコングル外段	る増額	る)		DK /									
												l						

Ħ	標の排	佳移・1	平価															
7	動指標	票1 (「	手段」をもとに設	(定)	指標名:求人関連	連活動数		指標の求め方:	医育大学、各専門	学校等訪問回数及	び求人活動数							
J.	<b>大果指</b> 相	票1 (「	成果」をもとに設	(定)	指標名:採用率	(充足率)		指標の求め方:	当年度採用数/各	·年度予算策定時に	おける予算人員							
						第1次実施	103カ年計画			第2次実施	3 力年計画			第	3次実施4カ年計	画		第 7 期
					第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年 合 計	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年 合 計	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施 4 カ年 合 計	総合計画合計
H		汗雨	加指標 1	計画値	(3年度)	(4年度)	(5年度)		(6年度)	(7年度)	(8年度)		(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)		п
	ŧ	( ) )	(1) (-)	実績値	3	14			9	10	10		i	10		10		
	相	10人才	CILIDIX .	計画値	100.0	100.0	100. 0		100.0	100.0	100.0		100. 0	100. 0	100.0	100. 0		
	_			実績値	99. 6	100.0	100. 0		100. 0	)								
			美の達成度 動指標をもとに	に評価)				あまり達成されていない										
			の成果	- == ( <del></del> )				変わらない										
			果指標をもとに	こ評価)				2,1,2,0,1										
			€の効率性 業費に対する♬	丈果)				少し上がっている										
		総合	許価					普通である										
					自己分析:新型コロナウィ	自己分析:	自己分析:看護師を対象とした	判断理由: 新型コロナウイ	自己分析: 看 雑師を対象とし	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
					ルス感染症拡大	ルス感染症拡大	就職説明会につ	ルス感染症の影	た就職説明会に									
					防止のため、字 校訪問等は出来	防止のため、字 校訪問等は出来	いては開催する ことができた結 果、一定程度の	響により、活動 指標は伸び悩ん	ついては対面式 及びオンライン									
					なかったが、オンラインでの対	なかったが、オンラインでの就	果、一定程度の成果が見られ	だが、成果指標 については概ね	で複数回にわた									
					職説明会につい	職説明会につい	た。他ではオン	達成することが	ができた結果、									
	事	Ti I						できた。オンラ インでの就職説										
	ſĩ	E					となりつつある が、対面式で実	明会により、採用に繋がった	ではオンライン による求人活動									
	務「四				t	成果が見られ	施することで施	ケースもあり、	等が主流となり									
			総合評価理由また	の判断は指標	ただし、看護 師が不足してい	た。ただし、看 護師が不足して	設見学などができ、当院を知っ	一定程度の成果を上げることが	つつあるが、対 面式で実施する									
	事		の実績値	に関す	る状况であるこ	いる状況が引き	てもらう取り組	できた。また、 情報共有ツール	ことで施設見字									
	Alle.		る自己分	fπ	ロナウイルス感	から、新型コロ	る。看護師以外	を活用した求人	院を知ってもら									
	業							情報の発信によ る求人活動を行										
	==				人関連活動を継	踏まえながら、	関連活動を継続	うなど、一定の	師以外の職種に									
	評				<b>然して行ってい</b> く必要がある。	継続していく必	ある。	成果があったこ とを踏まえ「普	き求人関連活動									
	価					要がある。		通である」と判 断した。	を継続していく 必要がある。									
	100							ы о <i>т</i> е.	2.5000									
		A 11	の土白州					現状のまま継続										
	$\vdash$	7 12	その方向性		R5 :			現仏のまま胚杭	R8 ·				R10 :					
					「求人関連活動勢		近年、新型コロナ		Ю.				K10 .					
							学校等訪問回数が >FaceBook)を活り											
					信の強化を図った	た。また、職員向	けにデジタルサイ	ネージでの院内										
	方向性の判断理由						継続した求人活用 イルス感染症が5											
	改善、改革の内容						訪問回数も回復し施していくことか											
	(	R5、R8.	. K10)		ま継続」とした。		" □ C C C V C C N	シ、・がひかま										

## [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 × 過疎計画掲載 〇

(単位:円)

事 業 名	看護師確保事	業(看護学生	<b>■修学資金貸与</b>	事業)	事業期間	平成	28年度 ~ -	- 年度				•		
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-2	他に関連する 基本事業						所管課係	市立病院管理課職員係
目的 (何のために実施するのか)	「医療を核とした 習得に必要な資金	にまちづくり」と 金(修学資金)を	して、将来砂川市 貸付け、優秀な人	立病院で看護師 材の確保を目的	- 等として従事しよう とする	とする者に対	し、知識と技能の	手段 (どのような方法で 実現するのか)	看護師等養成施言生の市内就業の位	設の在学者に対し 促進を図る。(貸	、卒業後に砂川市 与を受けた期間を	ī立病院で勤務する ҈勤務すれば返還兌	ることを条件に、f 色除とする)	<b>修学に必要な資金を貸与し、卒業</b>
対象 (誰・何を対象として いるのか)	将来、砂川市立新	<b>病院での勤務を希</b>	望する看護師等養	成施設に在学す	る方				修学資金の有効なり、人口減少の-		護師等のI・U・	Jターン促進によ	よる地元密着を図	り、地域医療体制の充実はもとよ
事業開始時の状況 緯	・これまでの経	平成28年度から、	、貸与した期間を勤	<b>かめれば返還免</b> 隊	余となる新制度を開	始し、看護師の	の確保を図る。							

# [DO]

実績

				<u> </u>				bb /								(# #:17)
					3 力年計画			第2次実施					3次実施4カ年計			第 7 期
			第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画
			(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国 費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実 績 額				0				0					0	0
	道 費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実 績 額				0				0					0	0
	地 方 債	計画額				0				0					0	0
投		予算計上額				0				0					0	0
,_		実 績 額				0				0					0	0
入	その他	計画額				0				0					0	0
+		予算計上額				0				0					0	0
2		実 績 額				0				0					0	0
れ	一般財源	計画額	28, 440, 000	29, 880, 000	29, 520, 000	87, 840, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	85, 320, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	113, 760, 000	286, 920, 000
		予算計上額	28, 440, 000	28, 140, 000	28, 080, 000	84, 660, 000	26, 100, 000	27, 720, 000		53, 820, 000					0	138, 480, 000
た		実 績 額	27, 480, 000	26, 040, 000	26, 970, 000	80, 490, 000	25, 320, 000			25, 320, 000					0	105, 810, 000
事	事業費合計	計画額	28, 440, 000	29, 880, 000	29, 520, 000	87, 840, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	85, 320, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	28, 440, 000	113, 760, 000	286, 920, 000
7		予算計上額	28, 440, 000	28, 140, 000	28, 080, 000	84, 660, 000	26, 100, 000	27, 720, 000	0	53, 820, 000	0	0	0	0	0	138, 480, 000
業		実 績 額	27, 480, 000	26, 040, 000	26, 970, 000	80, 490, 000	25, 320, 000	0	0	25, 320, 000	0	0	0	0	0	105, 810, 000
費			助産師 1名	助産師 1名	助産師 1名		助産師 1名	助産師 1名								
貝	古世典又質の			1年目 25名 2年目 26名	1年目 25名 2年目 25名			1年目 25名 2年目 28名								
の	事業費予算の 内容			2年日 20日 3年目 25名	3年目 24名			3年目 19名								
	.,,															
推																
移			修学資金貸付制 度の利用者減に	修学資金貸付制	修学資金貸付制		修学資金貸付制	前年度と比較し 修学資金付与制								
12	前年度予算と			及の利用有減に よる減額	及の利用 自滅に よる減額		及の利用 自滅に よる減額	度の利用者増に								
	の比較 (増減理由)		(助産師,看護	0 · 0 #34 #34	0 · 0 #34 #35		0 · 0 // / / / /	より増額								
	(4),(4)		師)													
			修学資金貸付制	<b>修</b>	修 <b>学</b> 咨会貸付割		修学資金貸付制	-								
			度利用者の減に	度利用者の減に	度利用者の減に		度の利用者減に									
	実績との比較 (増減理由)		よる減少(看護		よる減少(看護		よる減少(看護									
			B市)	師)	師)		師)									

*** #E	TF-72E -			北海 5 453430	^ <del>//</del> - + + +		指標の求め方:学年別の修学資金貸与者										
				指標名:修学資金		ale E				±2 alle → 20L							
及朱	指標1	(「成果」	をもとに設定)	指標名:砂川巾♪	立病院への就業者		指標の水の方:順	多子質 金貝子石の	砂川市立病院への								
						3 力年計画				3 力年計画				3次実施4カ年記			第 7 期
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施 4 カ年 合 計	総合計画合計
			. a.z.t	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)		ы п
	+15	活動指標 (単位/人		25 25				23	25	25		25	25	25	25		
	指標	成果指標	八根に	21	1			28	26	26	3	26	26	26	26		
		(単位/人		16				19									
		事業の達用	成度				ほぼ達成されている										
			票をもとに評価)														
		事業の成績	果 『をもとに評価)				あまり上がってい ない										
		事業の効果					74.0.										
			対する成果)				変わらない										
		総合評価					普通である										
				自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析: 計	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	
					計画値に対し、		修学資金貸与者 数については、										
				は届かなかった	職者数の実績は	者数の実績は届	ほぼ計画値と同	数の実績は届か									
				ものの、助産師は無いなける	届かなかったも	かなかったものの。就際多数は	水準であり、一 定程度達成する	なかった。今後にないては、病									
				た状況。	ぼ同水準であ	前年度を上回っ		院機能・規模等									
	i l			看護師について	り、助産師は確	た。病院機能・	特に助産師確保	の見直しに伴									
事	事			は不足している 状況ではある	保された。有護 師については不	規模寺の見直し  に伴い、看護師	に繋げられたこ とは評価するこ	い、有護師及ひ助産師数の適下									
				が、卒業生の市	足している状況	及び助産師数の	とができる。ま	化を図る必要性									
務	内			内就職促進対	ではあるが、卒業生の市内就職	適正化を図る必	た、就業者数については、計画	があることか ら 計画及が均									
	容	糸	総合評価の判断	策の一助として	促進対策・人口	ら、計画及び指	値を大きく下	標等の見直しに									
事		Ŧ	甲山キたけ指煙	【有用。	源少対策の一助	標等の見直しに	回っているが、 附属看護専門学	ついて引き続き									
,		, O	の実績値に関する 自己分析	がる 師確保に向けて	ると考える。引	う。	附属有護専門子 校学生への貸与	使討を打り。									
-186-				修学資金貸付制	き続き看護師確		者数に対する就										
業				度の利用促進及 び就業者数増加			業者は一定程 度、達成するこ										
				に向けたPRを	促進及び就業者		とができている										
評					数増加に向けた 取り組みを継続		ことを踏まえ て、「普通であ										
					して行ってい		る」と判断し										
価					< 。		た。										
	今後の方向性						現状のまま継続										
		7120731	. 7	R5 :			25 Pres 0- 0-4E-196	R8 :				R10 :					
				修学資金貸与制度		している状況にお											
	保に向けた有用な制度である。また、修学生の市内就職促進対策・人口減少対策の一 る。																
							:なっていると考え										
	令和5年度から、新型コロナウイルス感染症が げられたことに伴い、PR活動がコロナ禍以前の																
	改善、改革の内容 ものと考え、引き続き看護師確保に向けた修学					に向けた修学資金											
	(R5、	R8、R10)	)	及び情報発信を写	実施していくこと	から、「現状のま	ま」とした。										
												1					
				Ī								1					

# 第 7 期 総 合 計 画 事 務 事 業 進 行 管 理 調 書

#### [PLAN]

#### 事務事業の目的と成果

事務事業の目的と	成果							_		総合戦略掲載	×	過疎計画掲載	0			
事 業 名	医療機械器具	l.整備事業			事業期間	_	年度 ~ —	年度			-				•	
事業性質区分	新規・継続	継続	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	1-6-2	他に関連する 基本事業						所管課係	市立病院経営	企画課用度係	
	医療機器を整備保にも繋がる。	することにより、	市立病院が担うべ	き医療の質と安全	全を確保する。また	≤、医師招聘や	スタッフの安全確		病院事業管理者・院長と診療科のヒアリングを引き続き実施し、財務状況も勘案しながら適切な医療機器の選定を実施する。							
対象 (誰・何を対象として いるのか)	患者、2次医療	圏域医療機関、医	師及び医療従事者				成果 (どのような効果が 得られるのか)	医療機器を計画的	りに整備すること	により、診断、治	療の効率化及び息	見者・医療従事者 <i>の</i>	)安全を図る。			
事業開始時の状況 緯	・これまでの経	医療ニーズに対けれる。	応するため、医療権	機器については、	新規購入及び更新	の有効性及びを	安全性等を総合的に	判断し、医療機器	選定を実施してき	た。高度急性期	・専門医療の提供	には医療機器整備	<b>情は不可欠であるこ</b>	とから継続した事	『業実施が求めら	

## [DO]

#### 実績

					第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3カ年計画		第3次実施4カ年計画					
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期 総合計画
				(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
	国	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額	2, 332, 000			2, 332, 000				0					0	2, 332, 000
	道	費	計画額				0				0					0	0
			予算計上額				0				0					0	0
			実績額	39, 687, 000	21, 076, 000	66, 000, 000	126, 763, 000				0					0	126, 763, 000
	地 方	債	計画額	636, 500, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	1, 036, 500, 000	697, 900, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	1, 097, 900, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	800, 000, 000	2, 934, 400, 000
投			予算計上額	636, 500, 000	757, 100, 000	688, 200, 000	2, 081, 800, 000	697, 900, 000	232, 414, 000		930, 314, 000					0	3, 012, 114, 000
1×			実績額	604, 000, 000	873, 000, 000	569, 000, 000	2, 046, 000, 000	678, 221, 500			678, 221, 500					0	2, 724, 221, 500
入	その	他	計画額				0				0					0	0
			予算計上額			0	0				0					0	0
さ			実績額		60, 698, 000		60, 698, 000				0					0	60, 698, 000
れ	一般具	財源	計画額	37, 151, 000			37, 151, 000	32, 066, 000			32, 066, 000					0	69, 217, 000
			予算計上額	37, 151, 000	72, 216, 000	54, 952, 000	164, 319, 000	19, 006, 000	62, 680, 000		81, 686, 000					0	246, 005, 000
<i>t</i> =			実績額	54, 532, 742	30, 689, 000	20, 006, 803	105, 228, 545	44, 497, 915			44, 497, 915					0	149, 726, 460
事	事業費	合計	計画額	673, 651, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	1, 073, 651, 000	729, 966, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	1, 129, 966, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	200, 000, 000	800, 000, 000	3, 003, 617, 000
7			予算計上額	673, 651, 000	829, 316, 000	743, 152, 000	2, 246, 119, 000		295, 094, 000	0	1, 012, 000, 000	0	0	0	0	0	3, 258, 119, 000
業			実績額	700, 551, 742	985, 463, 000	655, 006, 803	2, 341, 021, 545	722, 719, 415	0	0	722, 719, 415	0	0	0	0	0	3, 063, 740, 960
費	事業費予			医療機械器具等 購入費		医療機械器具等 購入費		医療機械器具等 購入費	医療機械器具等 購入費								
の		•															
推移	前年度予 の比! (増減理	較		食用再加熱かりの更新及び高額な医療機器更新による大幅な増額	年) 購入した血 管造影×線診断 装置の更新及び 高額医療機器更 新による大幅な 増額	年)購入した全 身用X線CT診断 装置の更新及び 高額医療機器更 新による大幅な 増額		年)購入した全 身用X線CT診断 装置の更新及び 高額医療機器更 新による大幅な 増額	更新が必要な放 射線機器がなく 他必要最低に限の 更新としたため 大幅な減額								
	実績との (増減理			上記埋田及ひ修 理不能による医 療機器の購入に よる増額が要因	療機器の購入に	残額の発生が主		消化器に大いる。 対している はいい はい									

活動	指標 1	(「手段」をもと	こ設定)	指標名:医療機器	<b>F購入ヒアリング</b>	数	指標の求め方:ヒアリングの回数											
成果	指標 1	(「成果」をもと	こ設定)	指標名:充足率			指標の求め方: 🖹	当年度購入数/予	算策定時における	予定数								
					第1次実施	[3カ年計画	-		第2次実施	3カ年計画			第	3次実施4力年計	十画		第 7 期	
			Ī	第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画	
	1	ver stille iss.	計画値	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計	
	指	活動指標 1 (単位/回)	計画他 実績値	1	1	1		1	<u>'</u>	<u> </u>		<u> </u>	<u>'</u>	<u>'</u>	<u></u>			
	標	成果指標 1	計画値	100. 0	100. 0	100. 0		100.0	100.0	100. 0		100. 0	100. 0	100. 0	100.0			
		(単位/%)	実績値	117. 0	118.0	120. 0		100.8										
		事業の達成度 (活動指標をも	とに証価)				達成されている											
		事業の成果	C1C81 IM/				16 -1.7											
		(成果指標をも 事業の効率性	とに評価)				上がっている											
		(事業費に対す	る成果)				少し上がっている											
		総合評価		43.VK	43.VK	42.VK	良好である		43.V.E	53 A K	判断理由:	43.V.E	自己分析:	自己分析:	42.VK	判断理由:		
事務事業評価	評価内容	理由ま	価の判断標 たは指標 値に関す 分析	績はウ対予器備る時器超よのにか器が、イン策算をしたが入りでつい型ス化の急ご病入用理形。ものでは、 関連コ感に医的と院し年がえりでつつのを、 が、イン策算をしたが大きないで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	績は器造置算をし他にがえりでついた。高整終東に、強力を更あいた。 精制を更あいた。 大田東院・第五郎と院し年不し。ものが、のかり、原には、大学をにも大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、大学をは、	績は器用の外緊た他にがえりでつつ が、のメ更の医的と病入用理新るて度 い度備ぐ及療態にに院し年不し。も医 原となり、 原となり、 は、 のと で のと で のと で のと で のと で のと 病 のと 病 のと 病	つ、地域医療の 特殊性を的確に 判断し、計画的 に医療機器の整	高い理由は、消 化器内科医師の 増員により、内 視鏡関連機器を 増設し予算外の	日已刀机:	自己分析:	刊劇理由:	自己分析:	百亿万机:	百亿万机:	自己分析:	刊前理由:		
		今後の方向性					現状のまま継続											
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)			R5: 医を放うに 医をから、大 の、また、 の。また、 の。また、 の。 を推し進めなけ	いても継続的な 療の特殊性を的	整備を計画的に進 確に判断し、必要	める必要があ な医療機器の整	R8 :				R10 :						